

じょうざんけい 定山溪連合町内会 会報



定山溪ネイチャールミネリエ（定山溪観光協会提供）

「会長あいさつ」 定山溪連合町内会 会長 陰元 潤一

会員の皆様におかれましては、日頃から町内会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

昨年度、一昨年度ともに、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、残念ながら多くの事業・行事を中止や書面開催などとしてきましたが、地域の活動が縮小していることを危惧していたところです。

今年度につきましては、コロナの感染者数が落ち着いてきたこともあり、去る5月20日（金）に、この2年間、書面開催であった連合町内会の定期総会を3年振りに開催し、それに引き続いて懇親会も実施しました。地域の方々が多数集まるのは久しぶりのことで、出席者同士で会話を交わされていたことを見ますと、やはり、地域の絆を維持していくためには、人と人が顔を合わせて直接ふれあうことが大事であると改めて感じました。

先般5月下旬には屋外でのマスク着用も緩和され、徐々にコロナ前の日常が戻ってくるのが期待されます。連合町内会としましても、施設見学バスツアーや防災講習交流会など、出来る限り多くの事業・行事を行い、地域の方々のつながりをより一層深めていきたいと考えております。

今年度も、定山溪地区にお住いの皆様が安全、安心に暮らせるよう、引き続き、連合町内会役員とともに、町内会の活動に取り組んで参りますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

市長表彰

6月23日に、まちづくりセンターにて、町内会の役員として長きにわたり定山溪地区の自治振興に尽力し、市政の進展に寄与された功労が著しいとして、大川保さんが表彰状を授与されました。

定山溪連合町内会としましても、大川さんの長年にわたる功績に感謝の意を表し、心から御礼申し上げます。今後とも引き続き、定山溪の地域振興のため、ご助言やご協力をお願いいたします。このたびは、誠にありがとうございます。



春の交通安全街頭啓発



定山溪交番前で4月8日に「春の交通安全市民総ぐるみ運動」の街頭啓発を行いました。

この時期は、交通ルールに不慣れな新入学児童・園児や活動期に入る自転車利用者、雪解けに伴うスピードの出し過ぎによる事故が懸念されるため、町内会の方を始めとして、南区長や南警察署長、道路工事会社の方などが参加し、ドライバーにスピードダウンなどを呼びかけました。

施設見学バスツアーの実施

2年振りに「施設見学バスツアー」を6月17日に実施し、30人が参加しました。今回は、藻岩山下のレストランでフランス料理をいただいた後、大倉山のオリンピックミュージアムを見学しました。

あいにくの雨でリフトに乗ることができず、展望台からの眺望までは望めませんでしたが、みなさん会話を楽しみ、交流を深めていました。



ふれあいパークゴルフ夏季大会



こちらが2年振りとなります「ふれあいパークゴルフ夏季大会」を、6月25日に三笠山パークゴルフ場で開催しました。

9名が参加し、女性は△4打のハンデというルールの下、白熱したプレーが行われた結果、優勝は8区の千葉小枝子さん、2位は8区の江刺家会長、3位は4区の小須田定子さんでした。

パークゴルフ大会は秋にも開催する予定です。景品も用意してありますので、みなさんご参加くださ

い。

南区 50 周年事業の実施

南区では、令和 4 年度に区制 50 周年を迎えたため、記念事業を実施しています。定山溪も含めた各地区の 50 年前の写真をテーマとした記念カレンダーや、南区アーティストファイルなどを作成したほか、9 月には「南区芸術祭 2022」を開催します。真駒内会場と石山会場にて、展示会やワークショップ、コンサートなど様々な年代の方が楽しめるプログラムを実施しますので、興味のある方はご参加ください。定山溪温泉 PR 隊長の「かっぼん」も南区応援キャラクターに就任し、事業の PR に力を貸しています。

令和 4 年度 定山溪連合町内会 運営方針

空の青さが輝きを増し、山々の緑も色濃く映える中、定山溪地区では本格的な夏を迎え、観光客の来訪にも期待が膨らむところです。

さて、新型コロナウイルスが札幌で確認されてから 2 年半が経過し、第 5 波、第 6 波と、ウイルスの変異株が流行するたびに感染者数が最大を記録するなどしてはいましたが、今年度に入り、ようやく感染者数が落ち着きを見せてきました。この 2 年半の間、町内会の活動も制限されておりましたが、今年度は、感染対策をしっかりと行いながら、活動を再開していきたいと考えております。

また近年は、コロナに加えて地震やゲリラ豪雨など、数十年に一度あるかないかというレベルの自然災害が頻発するようにもなりました。そのような災害発生時に、町内会はすぐに駆けつけて助け合える存在として、重要度が増していると感じております。

定山溪連合町内会としましては、自然災害への対応も含め、安全で安心して暮らせる地域づくりを進めていくため、各単位町内会並びに各事業部の連携を更に深めていきたいと考えておりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

